

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ 会報



会長 坂田 師通
副会長 青木 善明
幹事 橋口 清和
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
例会場 ホテル泉屋 2F
事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4
ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第2057回 平成31年2月21日プログラム

- | | |
|----------------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング
我らの生業 | 8. 委員会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 9. クラブ研修 |
| 4. 会長の時間 | 10. 次週例会案内 |
| 5. 幹事報告 | 11. 点 鐘 |
| 6. 出席報告 | 12. |

高鍋ロータリークラブテーマ

『ロータリーの心を地域の人に届けよう』

第2730地区ガバナー 川原 篤雄
中部分区ガバナー補佐 安田 秀一

RI テーマ 『インスピレーションになろう』
地区テーマ 『プラスワンの考動を』

2月の月間テーマ

平和と紛争予防/紛争解決月間

本日の例会案内

- *夜間例会 18:30 点鐘
- *クラブ研修会
ゲスト=青少年交換学生 岩切まなつさん

次週例会案内; 2月28日 (2058回)

- *新入会員卓話一関 康仁君
- *宮崎全県ロータリーデー参加報告
- *100万^円

第2056回 例会内容 (2/14)

■会長の時間

会長 坂田 師通 君

2月20日は、私達アレルギーを専門にしている者達にとっては特別の日です。と言いますのは、故石坂公成先生がIgE抗体を発見された日だからです。1966年のことです。これを記念して、日本アレルギー協会は、毎年2月20日前後の1週間を「アレルギー週間」として全国で患者さんとその家族と一般の市民を対象とした市民公開講座を開催し、また医師の教育のための講演会も開催しています。

残念ながら宮崎は、私達の努力が足りず、毎年開催できない状況ですが宮崎を除く他の九州各県では何らかのアクションがあります。IgEを発見された石坂公成先生は残念ながら、昨年7月6日92歳で永眠されておられます。

石坂先生は、1925年(大正14年)東京でお生まれになり、1948年東京大学医学部を卒業され、国立予防衛生免疫室長を経て、デンバーの小児喘息研究所免疫部長、ジョンズホプキンス大学医学部教授(この間、京都大学



医学部教授(併任)、ラホイヤ・アレルギー免疫研究所所長、カリフォルニア大学内科教授、米国免疫学会会長等を歴任しておられます。

以前よりアレルギー反応はヒスタミンの他に何らかの因子が関与していると思われ、レアギンと言うものが関与していることが分かり始めていたのですが、その本体が何かは不明でした。このアレルギーと密接な関係にあるレアギンに対して、世界中の多くの研究者が研究の対象にしておりました。アメリカでは、ブタクサ花粉症の患者さんの血中でレアギン濃度の高い症例が少なくなかったため、渡米して研究されたとのこと。夫人である照子先生とともに、先生御自身の体を実験に用いるなどの血のにじむような努力の結果、レアギンが新しい免疫グロブリンIgEであるという発見をされたのです。この発見により、それまで「群盲、象を撫でる」と表現されていたアレルギーが、科学的な手法により解明されるようになりました。

先生は、米国パサノ賞、ガードナー国際賞、パウル・エーリッヒ&ルートヴィヒ・ダルムシュテッター賞、日本国際賞などノーベル賞以外の考えられる全ての賞を受賞されておられます。もちろん、ノーベル賞の候補にもノミネートされたこともあります。

先生は、1996年、日本に戻られました。1998年に照子先生が発病され、その後照子先生は長期にわたって入院しておられます。

私は、何度か先生の御講演を拝聴したり、実際に先生と直接お話する機会もありました。とにかく、偉大な人物で紳士だというイメージがあります。アレルギー学会の重鎮の先生が、「先生、今度はノーベル賞ですね」と言われたのに対し、にこやかに「もう時効だよ」と答えておられましたが、今から考えるとそこには病床の共同研究者の照子先生を思っただけのジョークだったような気がします。

■幹事報告 ＜文書案内＞

*えびの RC 創立 50 周年並びにローターアクトクラブ再結成 5 周年記念式典ご案内
日時 平成 31 年 4 月 20 日
14 : 00 ~
場所 えびの市文化センター
*西都 RC より 3 月例会案内

幹事 橋口 清和 君



■外部卓話

私は、昭和 48 年 4 月に木城町役場に入り、18 年後、木城町長選挙に義父が 1 回目の町長選に出馬、そして落選により、選挙当日、まだ開票途中、辞表を（当時ワープロで書き）総務課長の机に置き退職しました。1 回目の落選の時は、給食センターに左遷されたので二度とみじめな思いはしたくないと、落選したら退職することを決心していました。翌日から一週間ほど当時の助役や上司、先輩、同僚が慰留に来ましたが「男は一度決心したことは曲げられない」と固く断りました。それに私は、役場の仕事は向いてないと常日頃思っていたので、役場を去ることに未練はありませんでした。

退職して 2 年後、都農町の当時（株）川北工務店に経理そして総務部長として 22 年間勤めることになりました。

その間、私の高鍋高校時代の唯一の親友から夕方「俺は自殺する」との電話があり、「自殺なんてそう簡単には出来るものではない。特に君は気が弱いからできるはずはない。君は絶対死ねない。死ぬなら死んでみろ」これが最後の会話でした。当日夜 12 時過ぎ、私は突然咳がはじめて止まらなくなり、妻が親友に何かあったのではないかと話しているところに親友の奥さんから「主人が最終電車の線路に横たえて…どうしたら良いのでしょうか？」との電話があり、私は「私の最後の一言が彼を死に追い込んでしまった」と大変ショックでした。カウンセリングの基本である「傾聴」「共感」「自己一致」が出来て搾りなかった。後悔の念と自己嫌悪により底知れず悩んでいましたが、ある坊さんの助言「親友の死を無駄にはいけない。その分、他の悩み苦しんでいる人を救えばいいのでは？」により、私自身、少し肩の荷が軽くなり、私

川田 新 郎 様



の専門であった心理学を学び直し、産業カウンセラー国家資格、ヒプノセラピー（催眠療法）スピリチュアル気功の資格を東京まで出掛け取得しました。その後、仕事の傍ら仕事・生活等で悩み苦しんでいる人の相談役として活動することになりました。当時、経理等の破綻が多く何人も人の相談を受けることになりました。

家庭においては、川南町で 30 年間塾をしていた妻が急に歩行困難、握力低下により家庭生活に適応できない不自由の身になりました。診断の結果は、ストレスによる急性リウマチでした。妻の努力により 2~3 年でどうにか克服しましたが、次は、乳癌になりました。追い打ちをかけるように私も前立腺癌になりました。PSA の値が 4.1 で初期ではありましたが、妻も私も、宮崎市内の病院で放射線を受けました。二人とも癌になったことで、今までの生活を検証しましたところストレスと食事に起因することになり、二人して食育インストラクターの資格を取ることになりました。資格取得後、多くの方に食の大切さを知ってもらおうと川南町の峠の里で健康食品の店を始めることになりました。店を開店して黒砂糖のことが気になりになり、会計を退職した翌日に、鹿児島県の喜界島に製糖現場を見に行きました。そこで喜界島の砂糖きび栽培の現状を知ることになりました。喜界島を数回訪問しているうちに、現状を打開しようと喜界島で有機農業に取り組まれている NPO オーガニック喜界アイランドの若い会員たちと出会い、友好を深めることになりました。私の店も喜界島大使館として喜界島より特別に町長より認定を受け、以来交流が続いています。彼らの勧めにより私も宮崎で NPO オーガニック宮崎（現在はオーガニック九州）を 2013 年 10 月に立ち上げることになり、私が理事長、副理事長に現木城町長の半渡氏を指名し活動が始まりました。

昨年 4 月は、ブータン王国に NPO の代表として理事長以下（現理事長は鹿児島在住の米丸氏）ネパール人通訳を含め 5 名を派遣し、農業、薬草についてブータン王国の政務次官級と意見交換を行いました。

私も娘が昨年 8 月末にブータン王国で絵の個展を王女様のサポートで行うことになりブータン王国を訪問することになりました。ブータン王国は、国民総幸福の世界一幸せな国だと聞いていたので、個展会場に手伝いに来ていた若い娘 6 名に「あなたたちは今幸せですか？」と尋ねたところ、首を横に振りました。「あなたたちの夢は何ですか？」と尋ねたところ「私たちは日本語を学び、日本に留学、仕事がしたい。そのために日本語の学校を設立してほしい。今日本語学校はあるけれど、授業料が高いうえに日本に行くにしてもブローカーから搾取される」ということ、そして今ブータン王国では「失業している若い人たちが薬物乱用、アルコール依存症で命を落とし、犯罪も増えている」とのことでした。私は、つつましく、控え目、遠慮がちな我々日本人と良く似た彼らとブータン王国に日本語の学校を設立することを約束し帰国しました。

現在私は日本語学校設立のための準備を行っています。皆様もご協力をお願いします。

今回の卓話は、限られた時間なので、また改めて話が出来れば光栄です。本日はありがとうございました。

■BOX披露 親睦活動委員 三原 元季 君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

【坂田師通君】川田様、杉田様
ようこそ高鍋ロータリー
クラブへ。よろしくお願
いします。

【橋口清和君】卓話ゲスト川田
様、新入会員予定の杉田様
をお迎えして。関君の入会
を歓迎して。よろしくお願
いします。

【河原好秋君】川田様今日の卓話よろしくお願いします。

【藤本範行君】川田新郎様、杉田寿弘様ようこそ高鍋ロー
タリークラブへ。卓話を楽しみにしています。

【野添勝久君】高信日向支店が2/12 竣工しました。板垣
理事長大変お世話になりました。ありがとうございます。

【青木善明君】遅くなりましたが結婚記念の品ありがと
うございました。石鹸でできたシャボンフラワー初め
てで・・・見事にきれいで45年も経って失いかけて
いた新鮮な気持ちがパッと花を咲かせてくれました。

【木浦亨英君】川田様と杉田様をお迎えして。杉田様の入
会を心待ちにしております。財津さんチョコレート
ありがとうございます。



■出席報告 出席副委員 河原 好秋 君

(2/14)

正会員総数	43名
出席会員数	33名
ホーム出席率	78.57%
修正出席率	88.10%



3月の例会案内

- 3/7 (2059回) 新会員入会式・米山ランチBOX
月初めのセレモニー・雑誌紹介・
会員卓話—長濱君 理事会
- 3/14 (2060回) 外部卓話—高鍋農業高校校長
血圧測定・100万^{ドル}・
プログラム委員会
- 3/21 祝日休会
- 3/28 (2061回) 夜間例会&観桜会

宮崎全县「ロータリーデー」案内

開催日時 平成31年2月24日(日)
※ホテル泉屋を11時半出発 (ジャンボタクシー)

- 12:00～ポリオ活動のビデオ放映「最後の戦いポリオ撲滅」
(12:50～13:20 バイオリン&ピアノ演奏)
- 12:30 登録受付開始
- 13:30 開会宣言・点鐘
- 14:00～パネルディスカッション
「外国人参加型社会について」
- 16:15 閉会

開催場所 フェニックス・シーガイア・
リゾートコンベンションセンター4F

参加予定者 (12名)

坂田師通、茂木晃、河原好秋、岡島達雄、
藤本範行、長濱博、長谷川修身、野添勝久、
長野孝吉、高橋康朗、川上幸子、横山隆



岩切洋君よりゲスト紹介 杉田寿弘様



クラブ研修会案内 岡島達雄君 & 藤本範行君

